

## GY-HC550 ファームウェアアップデート(V0130)について

- ・追加、変更された機能や表示変更についてのお知らせです。「取扱説明書」とあわせてお読みください。
- ・フレームレートの60pは59.94p、60iは59.94i、30pは29.97p、24pは23.98pをそれぞれ省略しています。

### 4K記録モードの時に、SSDへのバックアップ記録が可能

■4K記録モードの時に、SSDへのバックアップ記録が可能になりました。

・[システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [システム] が“4K”の時、従来のSDカードへのバックアップ記録に加え、SSDへのバックアップ記録が出来るようになりました。

これに伴い、

・[システム] → [記録設定] → [スロットモード] の選択肢に“Backup EXT”が追加されています。

- ・“Backup EXT”を選択した場合、SSDにバックアップ記録します。
- ・“Backup B”を選択した場合、BスロットのSDカードにバックアップ記録します。
- ・“Backup EXT”時の制限については“Backup B”に準じます。

・[スロットモード]が“Backup EXT”の時、[映像/音声設定] → [映像設定] → [HDMI/SDI OUT]で、HDMIまたはSDIのどちらか一方の外部出力が選択出来ます。

- ・Web画面のビューリモコン機能、およびクリップカッターは使用できません。
- ・SSDへのバックアップ記録を行うときは、別売のSSDメディアアダプター「KA-MC100」が必要です。

### 4K EXT(SSD)記録モード時に、HD-SDI出力が可能

■4K EXT(SSD)記録モード時に、HD-SDI出力が可能になりました。

・[映像/音声設定] → [映像設定] → [HDMI/SDI OUT]で、HDMIかSDIのどちらか一方の外部出力が選択可能になりました。

### 記録フォーマットHD+Webの形式にMPEG2(MOV,MPX)を追加

■記録フォーマットHD+Webの形式にMPEG2(MOV,MPX)を追加しました。

・[システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [システム]が“HD + Web”の時、【A】スロットに[フォーマット]で“QuickTime(MPEG2)”と“MPX(MPEG2)”が使用できます。

・HD記録する【A】スロット側と、Web記録する【B】スロット側との組み合わせは以下ようになります。

※この場合、【B】スロット側にインターレース記録はありません。

【A】形式	【A】解像度	【A】フレームレート	【B】解像度	【B】フレームレート	【B】ビットレート
QuickTime (MPEG2)	1920x1080	30p/60i	960x540	30p	3M(HQ)
			480x270	30p	1.2M(LP)
		25p/50i	960x540	25p	3M(HQ)
			480x270	25p	1.2M(LP)
	1440x1080	60i	960x540	30p	3M(HQ)
			480x270	30p	1.2M(LP)
		50i	960x540	25p	3M(HQ)
			480x270	25p	1.2M(LP)
	1280x720	60p	960x540	30p	3M(HQ)
			480x270	30p	1.2M(LP)
		50p	960x540	25p	3M(HQ)
			480x270	25p	1.2M(LP)
MXF (MPEG2)	1920x1080	30p/60i	960x540	30p	3M(HQ)
			480x270	30p	1.2M(LP)
		25p/50i	960x540	25p	3M(HQ)
			480x270	25p	1.2M(LP)
	1440x1080	60i	960x540	30p	3M(HQ)
			480x270	30p	1.2M(LP)
		50i	960x540	25p	3M(HQ)
			480x270	25p	1.2M(LP)
	1280x720	60p	960x540	30p	3M(HQ)
			480x270	30p	1.2M(LP)
		50p	960x540	25p	3M(HQ)
			480x270	25p	1.2M(LP)

### Return over IP機能に新たな解像度を追加

■Return over IP 機能に以下の内容を追加しました。

・[ネットワーク] → [Return over IP] のサーバー設定 [リターンサーバー] の [フレームレート] に30p、25pを追加しました。

[タイプ(Type)]項目が RTSP/RTP, ZIXIの場合に、60p / 30p または 50p / 25p が使用できます。

### ライブビュー画面にメニューを表示可能

■ライブビュー画面にメニューが表示されます。

Webブラウザから本機のWeb機能にアクセスしてビューリモコン画面を表示させたとき、ライブ画像を表示中にMENUボタンを押下すると、ライブビュー画面上にメニューが表示されますので、より簡単にカメラをリモート操作できるようになりました。

### USERボタンに、赤外線撮影が割付可能

■USERボタンに、赤外線撮影が割付可能になりました。

・[カメラ機能] → [ユーザーボタン機能設定]で割り付けるUSERボタンを選択し、“赤外線撮影”を選択してください。